

(付表1) 動力プレスの点検（設計）又は整備（工作）の作業に従事していた期間において、同作業を含め日常従事していた主要な作業内容調

①氏名		②生年月日		記入責任者職氏名	印
③順位	④日常従事していた主要な作業内容				
⑤職種		⑥従事した作業内容		⑦従事した期間	通算 年 ケ月
(注) 1 ③欄の順位は④欄の日常の作業内容に年間延労働時間数の多い順に番号をつけること。 2 ④欄の記入に際しては、日常従事していた作業内容をわかりやすい表現で詳しく記入のこと。 3 職種、従事した作業内容、従事した期間の欄には、就業に関する履歴証明書の「職種」、「従事した業務内容」、「従事した期間数」を記入のこと。				上記のとおり相違ないことを証明する。 年 月 日 所在地 事業場名 代表者 職氏名	
					印

(付表2) 動力プレスの点検(設計)又は整備(工作)の作業に従事した延べ労働時間数証明書

①氏名			②生年月日	年 月 日	記入責任者職氏名	印
③年・年度区分	④年(度)間 延総労働時間数	⑤ ④の年(度)間延総労働時間数のうち、プレスの点検(設計)又は整備(工作)の作業に従事した年(度)間延労働時間数			⑥ ④欄の延総労働時間数の算定資料の名称又は算定方法	⑦ ⑤欄の延労働時間数の算定資料の名称又は算定方法
		点検・整備関係	設計・工作関係	点検・整備関係	設計・工作関係	
年(度)	時間	時間	時間	時間		
年(度)	時間	時間	時間	時間		
年(度)	時間	時間	時間	時間		
年(度)	時間	時間	時間	時間		
年(度)	時間	時間	時間	時間		
年(度)	時間	時間	時間	時間		
年(度)	時間	時間	時間	時間		
年(度)	時間	時間	時間	時間		
年(度)	時間	時間	時間	時間		
合計	時間	時間	時間	時間		

(注)

- 1 ④⑤欄の時間数を曆年で算出する場合には、③欄の各欄の(度)を抹消のこと。
- 2 ④⑤欄の時間数については、信頼のできる資料(賃金台帳・作業日報・その他)に基づき、残業時間を含めた延実労働時間数を正確に算定のこと。保存年限経過のため、資料がないときには、推定により算定のこと。ただし、この場合においても、保存している資料に基づいて算定した年(度)の延労働時間数を基準とし、他の各年(度)における作業時間の変化、関係者の記憶その他に基づき合理的に、かつ、正確に算定のこと。
- 3 ⑥⑦欄には、④⑤欄に記入した延労働時間数を算定した資料の名称又はその算定方法を記入のこと。

上記のとおり相違がないことを証明する。

年 月 日

所在地

事業場名

代表者 職氏名

印

就業に関する履歴証明書

- (注) 1 ④欄の職種とは、仕上げ職、修理職、機械係等という意味を記入のこと
2 ⑤欄には、業務内容を簡潔に記入し、詳しい内容を別紙（付表1）に記入のこと。
3 ⑥欄の期間のうち受講資格に関する期間の延労働時間数を別紙（付表2）に記入のこと。
4 事業内容は裏面に記入のこと。
5 証明印は代表者印を押印のこと。

上記のとおり相違ないことを証明する。

年 月 日

所在地

事業場名

代表者 職氏名

印

事業内容

(注) 業種欄①の該当するところに丸で囲み、②常時使用する労働者数を必ず記入して下さい。

①業種	A 動力プレス製造業	B 動力プレス修理業	C 動力プレス点検業
	D 加工業 (製造)	E その他 (業)	②常時使用労働者数 名

③事業内容の記入について

(注) A 動力プレスの製造業にあっては、種類別動力プレスの製造台数及び点検、整備状況を下の余白に記入のこと。

B 動力プレスの修理業にあっては、種類別動力プレスの修理台数及び対象事業場数を下の余白に記入のこと。

C 動力プレスの点検業にあっては、種類別動力プレスの点検台数及び対象事業場数を下の余白に記入のこと。

D 動力プレスによる加工業にあっては、種類別動力プレスの所有台数及び主要製品を下の余白に記入のこと。

E その他の業種別にあっては、事業内容を詳しく下の余白に記入のこと。

なお、お申し込みが多数の場合は、1名だけ事業内容を記入いただき、他の方々はその旨記入し省略しても差支えありません。

上記のとおり相違ないことを証明する。

年 月 日

所在地

事業場名

代表者 職氏名

印